

内科検診 運動器検診

内科検診では、学校医の先生は何をしている？

聴診器を胸にあてるのはなぜ？

心臓の音や呼吸の音を聞いて心臓や肺・気管支に異常がないかを調べています。



息は止めずに、大きくゆっくり

下脛をめくるのはなぜ？

まぶたの裏（結膜）の色で、貧血ではないかを診ています。



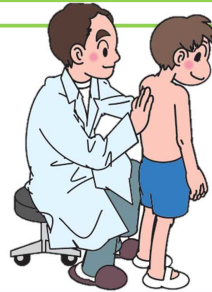
貧血気味だと白っぽくなります

胸や背中をみるのはなぜ？

胸の骨の形に異常はないか、背骨は曲がっていないかを調べています。

皮膚をさわるのはなぜ？

栄養状態や皮膚の病気がないかを診ています。



内科検診は、聴診器が胸に当たったり、裸を見せなきゃいけないかったり、少し恥ずかしいよね。だけど、すべての検診の最後に行うもので、一人ひとりの総合的な健康状態を把握するとても大事な検診です。カーテンや衝立などでプライバシーは十分に配慮するので、安心してね。

運動器検診では何を調べている？

ケガや故障はないかな？

スポーツを頑張りすぎている人は「スポーツ障害」に注意！



野球肘

投球のしすぎで、肘が伸びない、痛みなどがある



オスグッド病

膝の皿の下の骨が痛み、出っ張ってくる



腰椎分離症

繰り返しが加わって起こる背骨の疲労骨折



膝靭帯損傷

急な衝突や切り返しにより靭帯が傷ついてしまう

他にも、たくさんのケガや故障があります。

自覚症状がないまま進み、手術が必要になったり、手遅れになることも…。

骨や筋肉を問題無く動かせるかな？

自分の体、上手に使えるかな？筋肉や関節が固くなっていないかな？体を支えるバランス力はあるかな？

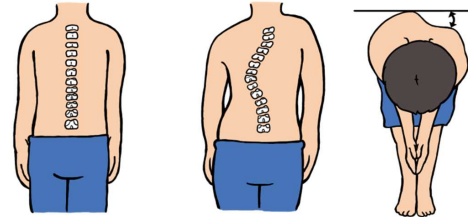
普段から運動しているから大丈夫だとか、運動していないからダメとかではなく、自分の体の特徴、動かし方を把握していないと、思わぬケガをしやすくなって危険です。



最近、様式トイレが主流となり、和式のトイレを利用できない若者が増えているようです！

胸郭や四肢、背骨などの病気はないかな？

背骨は曲がっていないかな？骨や筋肉の成長に異常はないかな？自覚症状がなく見過ごされてきた病気などが見つかることがあります。



【正常】

【脊柱側弯症】

脊柱側弯症

成長期に背骨がねじれて曲がってしまう病気。早い段階で発見し、適切な時期に治療をすることが大切。

事前に体育の時間に記入してもらった、運動器検診問診票をもとに、学校医の先生方が診断します。実際にしゃがんだり、手足を動かしてもらうこともあります。先生の指示に従いましょう。